

情報通信の社会的ニーズの多様化に伴い、伝送方式、暗号化・符号化、信号処理、ハードウェア、ネットワーク等の通信に関する諸技術の開発はますます重要となってきました。その中で、符号系列の設計に関する研究は、新しい通信方式の提案や新しいシステムの構築等のために必要不可欠であります。

そのような意図から、第1回国際会議 IWSDA'01 (The First International Workshop on Sequence Design and Applications for CDMA Systems) が2001年9月に中国四川省成都市で開催されました。その後、更に応用範囲を広げ、第2回国際会議 IWSDA'05 (The Second International Workshop on Sequence Design and its Applications in Communications) が2005年10月に山口県下関市で、第3回国際会議 IWSDA'07 (The Third International Workshop on Signal Design and its Applications in Communications) が再び成都市で開催され、その後隔年で2009年に福岡市、2011年に中国・桂林市にて開催されました。IWSDA'05では会議で発表された論文を対象に特に質の高い論文を選定して「符号系列とその通信への応用」小特集（平成18年9月）を、また、IWSDA'07からは、広く一般からも投稿を受け付け「信号設計とその通信への応用」小特集（平成20年12月）を企画し、その後、平成22年及び平成24年にも同小特集が企画されました。前回の平成24年11月号は招待論文2件、レギュラー論文12件、レター5件が採録されました。

この分野の優れた研究成果を発掘し、更なる研究を促進するために、「信号設計とその通信への応用」小特集（平成26年12月）を企画致しました。本小特集は、2013年10月27日～11月1日に東京都で開催された第6回国際会議 IWSDA'13での発表論文を中心に、本会会員による論文を広く募集します。皆様の積極的な御投稿をお願い致します。

### 1. 対象分野

下記の分野を主な対象としますが、これらに限らず、幅広い分野の意欲的な論文を歓迎致します。

- ・信号設計における新しい概念
- ・系列の理論的境界
- ・信号系列のランダム性
- ・信号の捕そくと追跡
- ・系列と暗号
- ・近似同期 CDMA システム
- ・UWB/OFDMA/電力線通信用信号設計
- ・チャンネル推定、検出及び同期捕そく・保持
- ・離散的信号設計とその特性
- ・有限体や環上の信号系列設計
- ・多次元信号系列設計
- ・スペクトル拡散系列と CDMA への応用
- ・系列と誤り制御
- ・GPS やその他の測位用信号設計
- ・多端子通信システム/レーダー用信号設計
- ・DSP/FPGA/ASIC 等における実装

### 2. 論文の執筆と取扱い

通常の一般論文及びレターと同一とし、論文は原則として刷り上がり8ページ程度、レターは2ページ程度とします。詳細は The Information for Authors ([http://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji\\_ess.html](http://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji_ess.html)) を御参照下さい。論文の再提出（条件付採録）の場合、論文の修正期間が通常の60日より短縮される場合があることをあらかじめ御了承下さい。なお、投稿に際しては、著者のうち少なくとも1名は本会会員でなければならないことと致します。ただし、招待論文に関してはこの限りではありません。また、招待論文を含め、論文が掲載された場合は、掲載料の支払いが必要となります。

### 3. 投稿方法

投稿は電子投稿のみ受け付けます。以下の要領に従って御投稿下さい。

- (1) [https://review.ieice.org/regist/regist\\_baseinfo\\_e.aspx](https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_e.aspx) より登録を行って下さい。初期投稿時に、編集可能な論文本体 (Word/Tex)、図、著者の写真、biography も投稿する必要があります。なお、投稿時には必ず“Journal/Section”において、“[Special-SD] Signal Design and its Applications in Communications”を選択して下さい。[Regular-EA] は決して選択しないで下さい。
- (2) 論文の電子投稿とは別に、“Copyright Transfer and Page Charge Agreement”文書、及び“Confirmation Sheet of Manuscript Registration”文書を論文投稿メット日である平成26年2月21日（金）（必着）で下記送付先へ、メール添付、FAX、郵送のいずれかの手段で送付して下さい。郵送の場合、封筒には、“Special Section on Signal Design and its Application in Communications”と朱記して下さい。メット日までにこれらの書類が届かない場合、投稿が取り下げになることがあります。

### 4. 論文投稿締切日 平成26年2月21日（金）（必着）

## 5. 送付先・問合せ先

井田悠太 山口大学大学院理工学研究科情報・デザイン工学系学域情報システム工学分野  
〒755-8611 山口県宇部市常盤台 2-16-1  
E-mail : y.ida@yamaguchi-u.ac.jp, TEL [0836] 85-9506, FAX [0836] 85-9501

## 6. 小特集編集委員会

委員長 松藤信哉 (山口大), Pingzhi Fan (中国・西南交通大)  
委員 小嶋徹也 (東京高専), Xiaohu Tang (中国・西南交通大), Kwang Soon Kim (韓国・延世大), 羽瀨裕真 (茨城大), 戒田高康 (近大), 松元隆博 (山口大), 鳥井秀幸 (神奈川工科大), 上原 聡 (北九州市立大), 吉川英機 (東北学院大), Kyeongcheol Yang (韓国・POSTECH), Udaya Paramalli (オーストラリア・メルボルン大)  
幹事 井田悠太 (山口大), 荒木俊輔 (九工大)